

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
電子・電気科 電子工学コース											
エレクトロニクス通信実験											
対象	2年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	辻村 彰宏、小林 和幸			実務 経験	有	職種	設計職（無線機器）				
授業概要											
変調回路など電子回路の動作、送受信機の特性測定、機器の試験成績表の作成など通信機器の評価方法を実践的に学ぶ。											
到達目標											
変調の基礎、アナログ、デジタル通信方式の特徴、無線通信設備の検査方法など実際の通信機器の技術についてしっかりとした技術を身につけることを目標とする。											
授業方法											
変調、復調回路、送信、受信機回路などについて学ぶ。実際の通信機器を題材に各種実験、性能試験を実施。得られたデータを処理し、対象機器の可否判断を行う。											
成績評価方法											
試験・課題：20%課題を総合的に評価する。レポート：50%授業内容の理解度を確認するために実施す。平常点：30%積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
この実験では、グループワークを採り入れる。理由のない遅刻・欠席は認めない。報告書は原則としてすべての課題について提出をする。											
教科書教材											
実験テキスト エレクトロニクス基礎実験1年次（後期）											
回数	授業計画										
第1回	AM/FM 変調波形の観測										
第2回	伝送路反射の観測										
第3回	AB級アンプの出力電力対効率特性										

2020年度 日本工学院八王子専門学校

電子・電気科 電子工学コース

エレクトロニクス通信実験

第4回

D級アンプの出力電力対効率特性

第5回

デジタル通信方式の特性測定

第6回

通信機動作試験実験

第7回

AM RX入出力特性と忠実度特性

第8回

FM RX入出力特性と忠実度特性